

令和1年度第1回下呂市地域公共交通会議議事録

日時：6月20日（木）

13時30分～15時00分

場所：下呂市役所ふれあいセンター3階会議室

1. 開会

2. 市長挨拶（服部市長）

3. 議事

（以下、意見交換の内容）

【議第1号】 下呂市コミュニティバスの運賃改定について	
事務局	議第1号について説明。
会長（市長）	何か、意見は。 無いようなので、承認いただける方は挙手をお願いしたい。 （挙手） 挙手多数なので承認する。
【議第2号】 下呂市デマンド運賃改定について	
事務局	議第2号について説明。
会長（市長）	何か、意見は。 無いようなので、承認いただける方は挙手をお願いしたい。 （挙手） 挙手多数なので承認する。
【報第1号】 平成30年度下呂市コミュニティバス、デマンドバスの実績について	
事務局	報第1号について説明。
小林委員（自治会連合会）	平成29年度から30年度にかけてコミュニティバス・デマンドバスの利用者が減少している理由は何か。
事務局	網形成計画P.19より、この一年のみでの減少ではなく例年減少傾向である。専門的な分析はまだしていないが、人口減少が原因と考えている。今後GTFSを活用し、外からの利用を増やしていきたい。支局の分析はどうか。
鈴木委員（岐阜運輸支局）	分析するならば、濃飛バスの利用がどのようになっているかのデータも必要。路線バス等も含めた全体のデータがほしい。網形成計画P.51の目標、P.53のネットワーク図の状態を達成するための具体的スケジュールを立てるとより計画が実現可能なものとなる。GTFSの活用は今後とても重要。ぜひバスデータを出せるようになると望ましい。
事務局	ご指摘いただいた事項について支局にも協力を仰ぎながら検討していきたい。
有路委員（濃飛バス）	現在コミュニティバスのターゲットは地域住民となっており、観光客が使いにくい状況。GTFSに関しては、ダイヤ編成システムの更新に際し今年度中にGoogleに申請したいと考えている。
鈴木委員（岐阜運輸支局）	現段階では馬籠・妻籠線のみがGoogleMapで検索が可能。駅名や停留所を知らなくても利用できる。また、検索した利用者コメントを表示できるように

	なっているため、中津川市は「苗木城」も宣伝している。参考にしてほしい。「福祉タクシーまめなカー」の運賃が4月から値上がりしているが、利用者数の変化はあるか。
社会福祉課	値上がり後で、特段、利用者数が減っているということはない。
小林委員（ライドシステムズ）	「福祉タクシーまめなカー」は、利用者数が減っているということはない。
【報第2号】 平成30年度下呂市福祉乗合型移動サービス事業実績について	
事務局	報第2号について説明。質疑なし。
【報第3号】 下呂市デマンド上原線、中原線の5月までの実績について	
事務局	報第3号について説明。資料P.18とP.27で比較するのは安易すぎるかもしれないが、地域全体として単純比較すれば4月・5月の段階で実績は上がっていると考えている。
鈴木委員（岐阜運輸支局）	地域の人の感触はどうか。ミーティングポイントは足りているか。
事務局	今後部会、アンケート等で地域の声を聴くこととしている。また社会福祉協議会にてデマンドのチラシを配布しPRもしていく予定である。
瀧委員（下呂温泉観光協会）	公共交通と観光を結び付けてほしい。
事務局	今後は観光も視野に入れて横のつながりもつくっていくよう検討する。
倉内委員（学識経験者）	全体を通していくつか。網形成計画P.62 にスケジュールが載っているが、今年度取り組む事業も計画し載せておくことよい。また住民アンケートを実施するならば、そのことも計画、資料に入れておくこと。この会議で議論する事項、重要な事項、伝えたい内容等が伝わるような資料にするとよい。観光客用にホームページにコミュニティバスの地図を入れるとよい。土地勘のない人にとって利用しやすいように路線図をデフォルメして載せるなど。また MaaS については中山間地域は重要な場所という認識は持たれている。待っているだけでなく、いざ導入されることとなったときにすぐに対応できるように準備しておくことよい。
事務局	今回いただいた意見を踏まえ、資料の内容等改善したい。また、HP のバス路線のサイトについてはより分かりやすいものにしていきたい。
瀧委員（下呂温泉観光協会）	タクシーの営業時間が短くなったため、地域から不満の声が届いている。どのようにお考えか。
小林委員（ライドシステムズ）	営業時間を25時から24時にしたことにより飲食店従業員やお客様等から帰りの足がなくなり不便との声をいただいている。現在対応策を検討中である。

6. 閉会（生活部長）